

シラバス

科目名	貧困に対する支援		
担当教員			
配当年次	3年次	開講時期	1学期
単位区分	選択	単位区分補足	
授業形態	講義	単位数	2単位
準備事項			
備考			

【授業のねらい】

- ・貧困や公的扶助の概念を踏まえ、貧困状態にある人の生活実態とこれを取り巻く社会環境について理解する。
- ・貧困の歴史と貧困観の変遷について理解する。
- ・貧困にかかる法制度と支援の仕組みについて理解する。
- ・貧困による生活課題を踏まえ、社会福祉士としての適切な支援のあり方を理解する。

【授業の展開計画】

1. 貧困および公的扶助の概念
2. 貧困状態にある人の生活実態
3. 貧困状態にある人を取り巻く社会環境
4. 貧困観の変遷と海外における貧困の歴史
5. 日本における貧困の歴史
6. 生活保護制度の目的と原理・原則
7. 生活保護制度の種類と内容、方法
8. 最低生活保障水準と生活保護基準
9. 生活保護制度の運営実施体制および専門職の役割
10. 福祉事務所の役割と他機関との連携
11. 生活困窮者自立支援制度の概要と関係機関・団体
12. さまざまな貧困に対する法制度と関係機関・団体
13. 生活保護における支援の実際と多職種連携
14. 生活困窮者自立支援における支援の実際と専門職の役割
15. 貧困に対する支援の動向と課題

【履修上の注意事項】

- ・テキストを持参し受講すること。
- ・次回の授業で取り上げる範囲をテキストで予習し（60分）、授業後にはテキストや資料を読み返し、ノートの整理をすること（60分）。

【評価方法】

試験 80%、レポート 20%

【テキスト】

日本ソーシャルワーク教育学校連盟編『社会福祉士養成講座 貧困に対する支援』（中央法規出版,2020年）

【参考文献】